

そ  
お  
曾 於

2009. 2

No. 15

議会だより



平成19年度決算を認定	2
一般会計補正予算を可決	5
市政を問う 一般質問	6
委員会報告	15

末吉小学校持久走大会

# 活かされたか 平成19年度決算を認定

あたりの  
借金  
113,000円  
673,000円

46億354万2千円  
274億1,166万3千円  
平成20年3月末現在の  
で各総額を割った額。

## ○財政力の推移

	17年度	18年度	19年度
財政力指数	0.273	0.293	0.305
実質収支比率	3.9	6.1	4.2
経常収支比率	97.5	89.1	90.4
公債費比率	21.0	17.5	16.2

## ～一般会計への審査意見～

一般会計の決算審査は、予算の執行状況、成果等を審査しました。

### ①財政力指数

行政の仕事を行うのに必要な費用を自前で調達できるかを示す費用のこと。1.0に近づくほど望ましいとされています。

曾於市は、0.305で一層の努力が必要です。

### ②実質収支比率

実質収支額を標準財政規模で割ったもので、3%から5%が望ましいとされています。

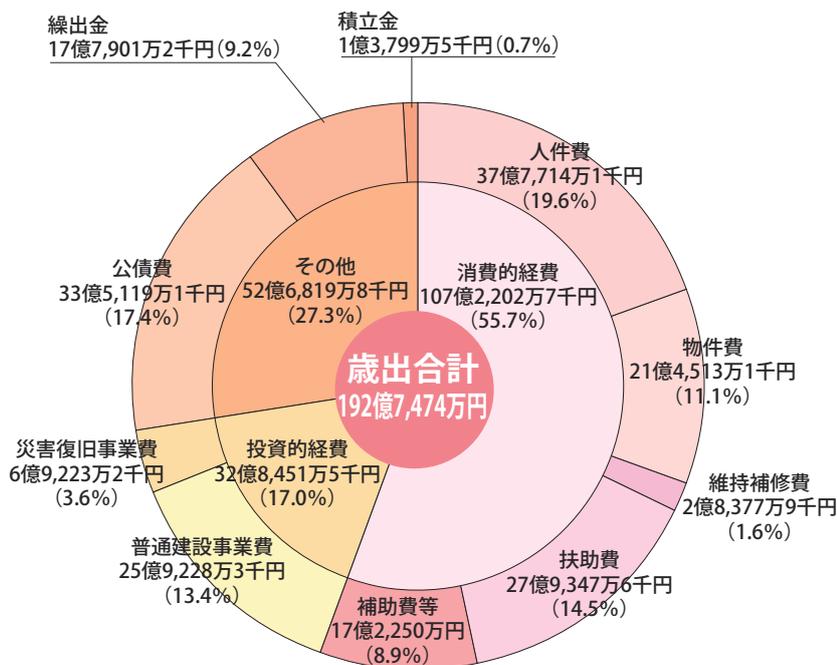
19年度は、4.2%で、数値の範囲内で計画的な財政運営でした。

### ③経常収支比率

人件費などの経常経費が一般財源にどの程度占めるかで財政の弾力性を示し、75%以下が望まれます。19年度は90.4%、18年度は89.1%だったので改善に向けて努力すべきです。

### ④公債費比率

一般財源に占める公債費（借金）の割合で、10%を超えないことが望ましいとされます。19年度は16.2%、18年度は17.5%だったので、13%改善されてはいますが、引き続き努力すべきです。



## 歳出関連用語解説

### 消費的経費

市政を運営するために毎年必ず確保しなければならないお金。  
(家庭で考えると、食費や光熱水費、交通費など)

### 投資的経費

建物、道路等建設に関する経費。毎年規模や額は変わる。  
(家庭で考えると、地デジなどのテレビ購入、家の増築など)

### その他

市債（借金）の元金や利息の返金、特別会計運営のための支援など。  
(家庭で考えると、家や車代のローン返済金、貯金の積立など。)

### 公債費

市債（借金）返済のためのお金。

### 扶助費

高齢者・障がい者等に対する援助費等福祉及び教育支援経費など。

# まちづくりはどう

## 歳出総額371億円の

10月15日の第1回臨時議会において、提出された一般会計・特別会計（5件）の決算は、各常任委員会に付託され、執行部より提出された資料に基づいて審査を行い、11月10日臨時議会において全会一致及び賛成多数で全ての会計を認定致しました。

### 市民一人 貯金と

貯金  
借金

基金（貯金）総額  
市債（借金）総額

※一人あたりの金額は、  
推計人口40,688人

#### 平成19年度 会計別決算状況

(千円以下切り捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	
一般会計	198億3,601万円	192億7,473万円	
特別会計	国民健康保険	60億6,460万円	59億9,362万円
	老人保険	65億5,130万円	65億2,335万円
	介護保険	41億5,929万円	39億493万円
	公共下水道事業	4億4,830万円	4億4,322万円
	生活排水処理事業	8,794万円	8,718万円

#### 歳入関連用語解説

##### 自主財源

市税を始め、使用料や手数料など市が自主的に収入する財源のこと。  
(家庭で考えると、給料や土地等の支払収入など)

##### 依存財源

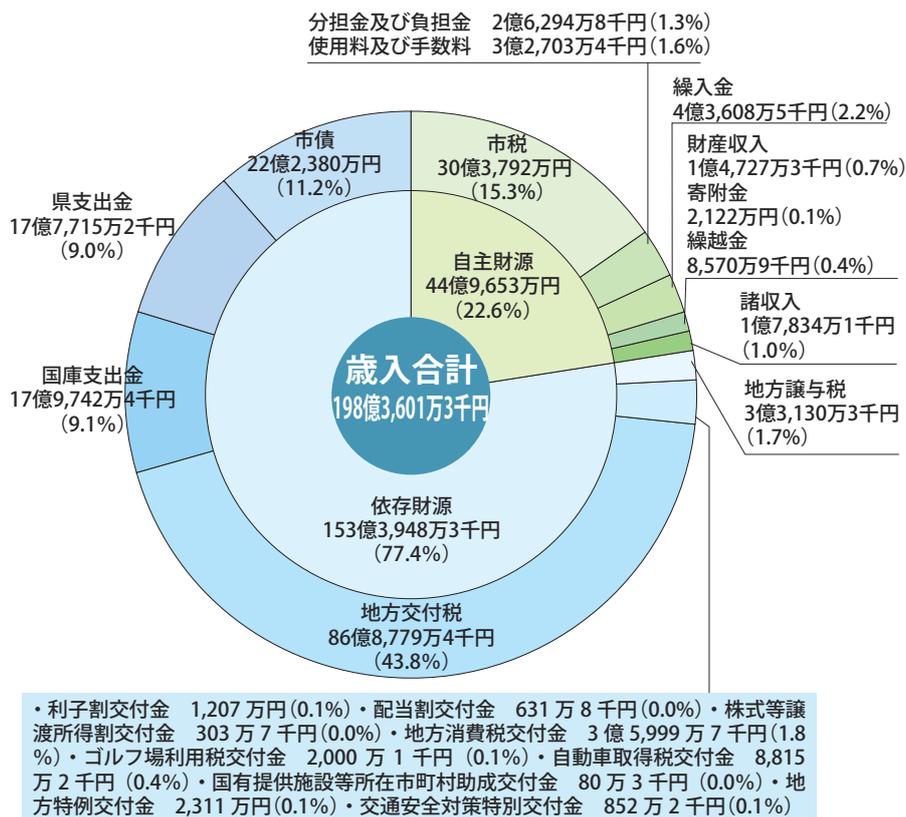
地方交付税や国・県支出金など国や県から交付される財源のこと。  
(家庭で考えると、家や車代のローン、児童手当等の市や国からの支援、農業等への国からの補助金のこと)

##### 地方交付税

所得税など国が徴収した税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金。

##### 市債

市の借金のこと。大きな事業を行うため国や金融機関から借り入れるお金。



# ● 決算審査・各委員会では… ●

## 総務委員会

- 思いやりタクシーの利用者増をめざせ
- 職員の意識改革と綱紀粛正を

## 文教厚生委員会

- クリーンセンターの計画的な改修を
- 子育て支援の充実を

## 建設経済委員会

- 土壌診断の充実・推進を
- 畜産振興基金貸付事業の拡大を

### 末吉中学校普通教室棟の改築

文部科学省の補助を受け、19年度から20年度の2カ年で完成しました。



### 土壌診断を積極的に

現在、診断15項目を無料で行っています。今後は、農業経営の安定のために、診断を積極的に取り組むことが必要と意見が出されました。



### 畜産振興基金の拡大を

1戸あたりの貸付頭数枠を拡大することで、本市の畜産振興対策になると意見が出ました。



### 子育て支援対策の強化を

少子化対策の一環として、第3子以降の出産祝金を第1子・第2子、第3子の祝い金増額への意見がでました。



# 12月定例会

## 一般会計補正予算

### 3,785万9千円などを可決

12月定例会は、12月4日開会し、19日閉会しました。  
定例会では、平成20年度予算補正など同意案1件、議案13件、陳情3件、発議3件を審議・議決しました。



利用者が増えた訪問給食

## ◎予算

☆平成20年度一般会計補正予算(第5号)

(全会一致 可決)

今回の補正予算は、3,785万9千円を追加し、予算総額は207億6,381万4千円となりました。

歳入の主なものは、利用者増による高齢者訪問給食サービス事業負担金910万2千円、補助率アップに伴う緊急地方道路整備事業交付金800万円、財源調整のため5,333万2千円の追加と、医療扶助等の減に伴う生活保護費負担金3,780万円、事業費確定に伴う消防施設整備事業費補助金224万8千円及び市債1,080万円の減額などです。

歳出については、利用者増に伴う訪問給食サービス事業2,162万5千円、園児の増に伴う児童運営費1,387万8千円、原油高騰対策として農家緊急対策特別資金利子補給に伴う農業制度資金利子補給事業125万円、修繕費増に伴うクリーンセンター管理費1,860万円及び観光案内板設置に伴う観光総務費200万円の追加が主なものです。

## ◎教育委員会委員の同意

馬場雅子氏の任期満了に伴い、再任に同意しました。

馬場雅子氏 64歳

(大隅町月野)

## ◎陳情・意見書

当定例会で陳情採択・発議採択された意見書は次のとおりです。

「ANスーパーセンター大崎店」の出店に対する反対要望について (採択)

本陳情は曾於地区商工会連絡協議会等から提出されました。大崎町の郊外に建設しようとしている大型小売店舗の出店反対要望です。

介護療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情書 (採択)

医療制度改革の一環として2012年3月末で介護療養病床の廃止が実施される見通しに対して、地域住民が安心して必要な医療と介護を受けられるよう関係機関に意見書を提出するものです。

WTO農業交渉に関する陳情書 (採択)

本陳情はそお鹿児島農業協同組合及び県農民政治連盟支部から提出された食料純輸入国にのみ犠牲を強いる上限関税阻止、



原油高騰対策のハウス農家

国内農業生産、地域経済の維持等に不可欠な米麦、乳製品などの基幹品目を守ることに又特別セーフガード(SSG)の仕組みを堅持すること等です。  
霧島市一般廃棄物管理型最終処分場計画の見直しを求める決議

(全会一致 可決)

霧島市福山町宝瀬地区に計画されている一般廃棄物管理型最終処分場の建設候補地の見直しを求める決議を行い、霧島市長並びに霧島市議会議長に提出するものです。

## 訂正とお詫び

曾於議会だよりNo.14(平成20年11月発行号)に誤りがありました。訂正してお詫び致します。

13ページ 3段25行目  
住宅税↓住民税

16ページ  
故山下千弘氏履歴

3行目  
昭和52年4月↓

昭和62年4月

# 政を問う



徳峰 一成 議員

## 市民すべてに健康保険証の交付を

市長／未交付世帯すべてに交付したい

**徳峰一成議員** 保険税の滞納者には、保険証切り替えの通知がされていない。さらに保険証の交付がされていない世帯が多くみられる。とくに子どもがいる世帯にはすべて交付すべきだ。

**大休寺保健福祉課長** 今後はすべての世帯に保険



現在使用されている保険証

証の切り替えの通知を出したい。今年(平成20年)12月中に、保険証未交付のすべての世帯に保険証を交付する方向で本人に通知を出したい。

**問** ただ今の答弁は高く評価したい。ただ保険証は1ヵ月ごと更新の短期保険証である。全国の自治体などを参考にせめて3～6ヵ月に延長すべきだ。

**中川市民福祉部長** 今後国の通知など参考にしながら対応したい。

## 末吉、バスセンター、待合所の設置を

**問** 末吉には思いやりタクシーやバスの待合所等がない。私の3年前の質問に市長は検討したいと答弁していた。お金はかけなくてよい。創意ある豊かな発想で設置すべきだ。

**池田市長** 必要性は認識している。今後、土地、場所などを検討し、造る方向で進めていきたい。

**問** 夏の暑い日、あるいは今日のように冬の寒い日に、お年寄りに何時間もAコープなどで待つて頂くのは気の毒なことではないか。

**市長** 可能であれば、すぐに予算を議会に提案したい。

## 副市長が果たすべき役割は

**問** 3年前は合併直後の難しい時期であり、共産党議員団は2人の副市長の選任には大局の立場か



財部支所バス待合所

ら賛成した。副市長はこの3年間精いっぱい仕事をされてきた。

敬老祝い金など市長と私の見解の相違が生じている個別的な問題で、副市長は市民と議会の調整

の役割を果たして頂きたい。敬老祝い金は、合意の方向で解決していたかもしれないからである。

副市長の個性や意見が見えない。もっと自分の

率直な意見を市長にあげるべきではないか。

**中山副市長** 毎朝幹部間でミーティングをしており、意見は出している。今後一層努めてまいりたい。

**末廣副市長** この3年間私なりに仕事に取り組んできた。地域の実情や各分野の把握に努めてまいりたい。

# 市

## 一般質問 9議員登壇



山田 義盛 議員

### 曾於市誕生4年目の 市長の政治信条を伺う！

市長／持続可能な財政運営を目指す



市長マニフェスト

**山田義盛議員**

旧3町

(末吉・大隅・財部)の均衡ある発展と公正・公平を政治信条として舵取りを担われた市長の率直な所信を伺う。

**池田市長** 旧町の主要施策を引き継ぎながら「旧3町の融合と一体感の醸成」と新市としての「持続可能な財政運営」の確立を最重要課題として取り組んできた。その結果、曾於市としての基本的な

形づくりができたことは、

市議会、市職員をはじめ市民のご理解・ご協力のおかげで心から感謝している。

**問** 合併後の行財政改革は市民や受益者に痛みを伴うものとして、今日まで協力を求めてきたと思う。市長はマニフェスト(政策綱領)の達成率は76%と言われているが、その成果は、職員の全面的な協力があったとのこと

と思うが。

**市長** 今日まで組織機構の見直しの中、職員数は50人減少した。住民サービスの向上に向けて職員はがんばってくれた。

### 職員の適正な配置を 問う！

**問** 健全財政の確立を目指した市政運営において、定員適正化計画の進捗状況と今後の見通しを伺う。

**市長** ほぼ計画に沿った適正化が進められていると考えている。平成17年7月1日現在465人であったが、50人を削減し、20年4月1日現在415人となっている。23年4月1日の計画目標は、376人を予定している。

**問** 現在のタイムカード(出勤簿)はシステム化されていないため、時間外労働等を含めた勤務実態が把握できていないのではないか。

**市長** 時間外勤務については、手当を支給しているものと、振替休日により処理しているものが



各支所に設置されているタイムカード

ある。それ以外にどのくらいあるかは把握してないが、発生しているのは確かである。

**問** 職員の勤務意欲低下は、本庁、3支所のそれぞれで大変な勤務実態の時間差があるからである。このことをしっかりと把握しないと定員適正化は出来ないとと思われるので、次の提案に着手すべきではないか。  
①各課の事務事業の進捗状況に合わせて適正な要

員配置を急ぐこと。また、時間外労働の実態を的確に把握し、データのシステム化を図ること。

②プロジェクトチームを編成し、時間外の実態把握等の作業を進めること。  
③これらの作業等に発生する各課の時間外労働については、管理職も一体になって協力し、職員の意識高揚とやる気を醸成すること。  
**市長** 各課の状況を把握し、対応したい。

# 定額給付金の交付と 本市の対応は

市長／所得制限はしない



海野 隆平 議員

**海野隆平議員** 定額給付

金の支払方法について、11月28日総務省より各都道府県の担当者を対象とした説明会を開くとあるが、この件に関し県よりどのような通達があったのか。

**池田市長** 12月3日、県

より各市町村に説明があったが、すべてが確定したのではないとのことである。

**問** 担当課はどこになるか。

**市長** 企画課である。

**問** 説明内容は。

**市長** 施策の目的、事業



定額給付金担当予定の企画課

の実施主体と経費の負担、給付対象者及び受給権者、給付額、定額給付金の申請及び給付、給付開始日、市町村における経理処理等について説明がなされた。給付額は1人につき12,000円、基準日

に65歳以上及び18歳以下の者については2万円を給付する。  
**問** 1,800万円の所得制限を設けるか否かは各市町村の判断に委ねるとあるが曾於市の対応は。  
**市長** 所得の高い者の取り扱いについては、所得を基準とする給付の差異は設けないことを基本とする説明があり、曾於市としては給付の制限はしない考えである。  
**問** 曾於市全体の給付額

## いじめの現状と 対策は

**問** 本市のいじめの実態について示せ。

**植村教育長** 平成20年度は4月から11月までに小学校で3件、中学校で3件が報告されており、いずれも解決している。いじめの形態としては、悪口やかからかいが4件、遊びに乗じた叩きや蹴りなどが2件だった。

**問** 本市で講じた対策とその効果について、どのように評価しているか。

**教育長** 各学校では「心の教育日」や「いじめ問題を考える週間」を設け、いじめ問題を考える授業を行ったり、児童会や生徒会において命の尊さを

はいくらになるのか。  
**市長** 総額は6億7,083万6千円となる。18歳以下の人口6,473人で1億2,946万円、65歳以上の人口は14,131人で2億8,262万円となる。



ネットいじめに対するリーフレット

考える集会を行ったりしている。  
他にも管理職や教育相談係を窓口とした電話相談、面談などを行っている。市教育委員会では各学校に心の教育相談員設置事業を実施し、10校4人の相談員を配置している。教育委員会内にも窓口を設置し、2人の指導主事が対応している。  
**問** 県内ではパソコンや携帯電話を使ったネット

いじめが15倍に増えているが本市の実態は。  
**教育長** 現在はそのようないじめはない。携帯電話は登下校の安全確保のための便利な通信手段であるが、ネットいじめに通じる危険性もある。市教育委員会では小中学校の保護者に対し、リーフレットを配付するなどして、携帯電話を学校に持ち込まないように指導に努めている。

# 農村部の空き住宅の有効活用を！

市長／情報提供だけは進めたい



五位塚 剛 議員

**五位塚剛議員** 農村部の市営住宅を申し込んで、も空きがない状況である。本年度地域活性化住宅10戸造ることは評価したい。同時に農村部の小学校近くで使用可能のところに、行政として支援できないか。



空き室のない南方神社団地（財部町）

**池田市長** 本市においてどのくらいの空き家があるか情報をつかんでいない。

**問** 例えば財部南小へ来年から新1年生を出そうと思っても、市営住宅の空きがない。また先生達の住宅もないのが現実だ。

全国ではこのような場合、民間住宅の改造や固定資産税の減免の支援しているところもある。検討すべきでは。

**市長** 支援はできない。情報提供だけは進めたい。

## 学校給食費は値上げせず支援を

**問** 今年はすべての小中学校で給食費が値上げされたが、その後原材料の高騰や給食費の滞納などで来年度も値上げが心配される。

これ以上保護者の負担を増やさないため、支援を強化すべきではないか。

**植村教育長** 学校給食の運営については人件費、施設費は市の負担であるが、給食費は保護者の負

担となっている。地産地消として支援していく。

**問** 現段階で当分の間値上げしないで行けるか。また米飯給食で地元産の米を使用する支援をすべきではないか。

**教育長** 材料の仕入れの工夫や給食費の未納の回収など努力し、当分の間は値上げしないで運営できる。

**市長** 米飯給食の地元産使用については検討する。

## 燃料原材料の高騰対策の緊急補償制度の支援を

**問** 原材料等の値上げなどで中小企業や商売をされている方々は、くらしが大変厳しい状況である。今回の緊急補償制度について利子補給を含めて支援できないか。

**市長** 今回の貸付制度の利子補給は行っていない。  
**問** 農家への緊急対策で2億円の2.5%を利子補給する予算は出されている。同じ市民として支

援すべきではないか。  
**市長** 利率がはっきりわかるようになれば考えてもいいと思う。

## （仮称）つけもの館建設について

**問** 曾於市でとれた野菜類をJAや太陽漬物、その他の工場、そして農家と一体となったつけもの館建設を推進できないか。  
**市長** 大根、ラッキョウ、タカナなどが漬物として販売されているが、地元

農産物を加工した商品の総合的販売所の建設については、公募の出資金を含め調査研究していきたい。

**問** 熊本県大津町でキムチの里の販売所があり、大型バスが何十台と入り、大変な売り状況である。市民も参加するプロジェクトはできないか。  
**市長** 加工を含めた企業誘致も必要であるし、販売所は必要であるので、職員を中心に検討していきたい。



熊本県のキムチの里（写真提供：キムチの里）

# 弥五郎伝説の里 施設検討委員会設置は

市長／内部組織で検討している



漆間 純明 議員

**漆間純明議員** 弥五郎伝説の里施設改修検討委員会設置の内容は。

**池田市長** 中山副市長外課長15名の内部で構成。アンケート調査は、老人クラブ、校区公民館、青年団、商工会、来館者等に対し行った。結果は陶芸絵画ギャラリー、音楽スタジオ、スポーツジム等への改修の要望があった。  
**問** 調査対象代表者と管理者・来館者代表を委員に加える考えはないか。  
**市長** 今後数回開く委員会に委員として参加を願ひ、年度内に結論を出したい。  
**問** 検討課題対象の件数と

内容は。

**市長** 施設改修を含め、遊具施設の改善、温泉・冷泉等の源泉調査等13項目を検討していく。

**問** 多目的広場にグラウンドゴルフ等ができる程度のナイター設置は考えられないか。

**市長** 今後、項目の中に入れ検討していく。

**問** 今後の事業期間は。

**市長** 遊具施設は21年度改修、他の施設は22年度から計画的に実施していく。

**問** 3月議会を取り上げた弥五郎伝説の里入り口交差点問題は怎么样了か。

**市長** 上り線左側の歩道新設は、現地の状況から見て必要であると思う。今後も引き続き要望していく。横断歩道・信号機については、上り車線では大型車両等が一時停止した場合は交通渋滞、下り車線ではカーブで

見通しが悪く追突事故が予想される。現段階では公安委員会も設置計画はない。

## 八合原台地道路及び排水路等整備計画は

**問** 八合原台地道路及び排水路等整備計画検討委員会の組織は。

**市長** 内部で組織し、副市長外8名。事務局は大隅支所土木係と農地整備係である。

**問** 委員会に地元関係者代表を加える考えはないか。

**市長** 今後加えて参加して頂く。

**問** 検討課題に上がった件数と内容は。

**市長** 上がった件数は7地区17カ所であり、流末調査で竹山地区に機能不足が見られ流域調査が必要である。市道については排水機能不足が見られ、農道についても管理不足から排水不能箇所があるため、整備する方向で検討中である。

**問** 住宅が張り付いている農道整備は。

**市長** 維持管理は市単独土地改良事業補助金や必要な



市道本通線（大隅町あけぼの付近）

原材料を支給し、地元の管理を基本としている。

**問** 市道本通線、約1kmの都市計画外約500mの舗装改装と測線設置は。

**市長** 排水路工事50mと舗装改良、測線設置は21年度当初予算に盛り込み完了予定。他の事業は22年度から計画的に実施していく。

## 刈草の運搬とストック場の設置は

**問** 道路愛護自治会割り当て、ボランティア活動草刈り等で出る刈草の運搬は行政サイドができないか。

**市長** 交通安全上危険等が予想されることから今後も

自治会等でお願ひしたい。  
**問** 刈草の捨て場に苦慮している。ストック上の設置と堆肥化は考えられないか。

**市長** 現在、各支所1カ所ずつ設置、場所は大隅町が吹谷、末吉町が福留と丸山の間、財部町が倉掛トンネル付近となっている。ここへの持ち込みは、自治会・団体・ボランティア活動に限り、事前に各支所地域振興課に電話する。クリーンセンターへの個人の持ち込みは、刈草・剪定木等で、長さ1m未満で軽トラックの搬入を1日1回限りとしている。なお、通常の回収は、ちり袋3個までとなっている。

# ふれあいロードの 早期実現を

市長／21年度着工は無理である



山下 諭 議員

## 山下諭議員

過疎対策法

は21年度までの時限立法であるが、今期計画の進捗率は。

池田市長 過疎計画の延長は強く要望していく。

現在の計画は件数で50%、事業費で45%の実績である。



財部坂元地区分譲予定地

**問** ふれあいロード整備事業（財部高校下市之坂橋と中間にある畠中橋と道の駅近くの流合橋間右岸）はどうなっているか。

**市長** ふれあいロードは計画では21年度着工であるが、幅員が4mの市道認定が条件であるので、地権者の同意が問題であり、現時点では無理であるが、次の計画でも検討していく。

**問** 同計画にある財部地区定住促進住宅用地分譲整備事業の現況は。

**市長** 財部地区定住用分

譲地は場所を坂元地区とし、計画1.8ha、31区画中現在1.3haの同意を得ている。22年からの分譲開始で努力している。

## 平成21年度予算は

**問** 21年度は市長選挙の年である。予算編成方法と財政計画との融合性は。

**市長** 市長任期が7月までなので、経常経費、継続経費、緊急事業の予算となる。財政計画との整合性はとる。

財源は市税、地方交付

税で3億円の減収を見込んでいる。

## 予定価格の公表は

**問** 曾於市は入札執行前に予定価格の事前公表を一部事業で行っている。国の指導は弊害があるとして中止している。公表が必要であれば、その理由公表も求めているが。

**市長** 合併時から事前公表をしている。適正に公平に競争入札は行われている。国からの通達は見えない。

20年度は入札事務を財政課とする入札改革を行っている。効果を期待している。

## 思いやりタクシーの利 用増対策を

**問** 思いやりタクシー、ふれあいバスの利用者が少ない。特にタクシーについては、何回乗車しても良い定期券とか地元購買を高めるため、中心商店街で降りた時は無料に

する制度も考えるべきではないか。

**市長** 地域ごとに利用者のばらつきがある。市公共交通検討委員会プロジェクトチームで改善点を検討している。

## 霧島市の廃棄物処分場は

**問** 市長は地元の意向を受けて、霧島市長に見直しを申し入れられている。霧島市長の反応は。また、大隅支所管内で

実施された霧島市の説明会時資料には、処分場の規模とか建設年度の具体的な数字がないが、これをどうとらえているか。

**市長** 市と市との関係があるので、お互いに経緯等を説明した。霧島市長は申し入れを真摯に受け取ると言うことだった。議会に説明されている様に、具体的な数字を地元説明会でもすべきだったと考えている。



ふれあいバス（思いやりタクシー）

# 過疎に拍車がかかる 人口減対策は

市長／定住促進対策を進める



迫 杉雄 議員

**迫杉議員** 合併後、毎年度人口減の推移はどうであるか。現状から平成27年度までにどう推移するか。

**池田市長** 合併時の人口は44,068人であり、以降毎年500人から600人の減少が続いている。平成20年11月現在で42,167人となっている。

平成27年度の人口は、合併協議会のシミュレーションによると39,042人と予測しており、人口減の原因は自然動態が主である。



柳迫振興住宅建設地（末吉町）

**問** このまま推移すると平成27年度には38,000人程度になることが示される。

**市** 市内の各地によって、転入者が増えていく

地域もあり、逆に減少していく地域もある。結果的に人口減につながる。要素をどう把握しているか。

**市長** 市内において転入者が増えるのは財部地域。都城市と接しており交通の便、買い物等に便利な立地条件、都市部に近く地価が安いと好まれる。

**問** 今後、定住促進対策事業による人口増にどのように対応されるか。

**市長** 現在、地域振興住宅の建設、市営住宅の建設、財部地域定住促進住宅計画、市内定住住宅取得補助金等の整備を実施している。

地域振興住宅の計画に対して市外からの申込が12件、市内定住住宅取得補助金は61件1,740万円の補助金を交付している。

特に若者定住対策として教育環境の整備、企業誘致による雇用の確保等に努める。

**問** 空き家や廃屋に対して、市内の実態調査はどうなっているか。また対応策は考えられないか。

**市長** まだ空き家や廃屋の実態調査は実施していない。廃屋についても空き家情報収集と同時に進める。対応策として空き家情報を定住対策の一つの手段として活用できないか今後の課題とする。



向江公園(末吉支所隣)

## 向江公園の活用・整備等を

**問** 向江公園の活用並びに整備について、また憩いの場、教育の観点からどうであったか。

**市長** 幼稚園、小学生等の遠足やスケッチ大会、病院や福祉施設入所者の遊歩散策、自治会等の花見、慰霊祭等の各団体等憩いの場として利用されている。

**問** 国道269号線の景観等について、また国道269号線から遊歩道等を整備すべきではないか。

**市長** 景観については竹・木が茂り景観が阻害されている。国道269号線からの出入り口を確保できるように、今後公園を十分活用できるように検討する。

# 過疎地域自立促進計画は

市長／平成17年度から平成21年度までの計画



久長 登良男 議員

**久長登良男議員** 計画に對しての進捗状況はどうなっているか。

**池田市長** 5年間の全体計画は、260事業604件、182億7,072万円の事業を計画し、平成17度から平成19年度までの実績は303



財部小学校の通学路である県道2号線

件の81億4,052万7千円である。  
率としては件数で50・7%、事業費で44・56%である。

**問** 今後の取り組みについてはどうなっているのか。  
**市長** 平成21年度においても現在計画している事業の推進に努めている。

平成21年度末をもって、この過疎法が失効するが、新たな過疎法の制度に向けた活動を行う。

**問** 限界集落の定義についてと、この用語の使い方については、該当地区のイメージにも係わるので配慮ある対応は考えられないか。  
**市長** 法的に定義づけられたものはない。

## 通学路の整備を

**問** 県道2号線の水の手から流合橋までの歩道の整備は考えられないか。  
**市長** 市道水の手・仏性院線入口から市道流合川内線入口までの、県道約1,300メートル区間は、歩道は車道と同じ高さである。特に財部小学校正門付近を頂点とし、坂中で大雨の都度、歩道側に流れて子ども達の登下校に大変支障をきたしていると思われる。

今後、県へ県単通学路等交通安全対策事業で歩道整備を要望していく。

## 文化祭について

**問** 財部地区文化祭は廃止されるのではとの心配した意見も聞くが、今後の考えは。

**植村教育長** 地区文化祭は市文化協会の各支部でそれぞれの町ごとに開催している。  
今年度の地区文化祭の開催状況は、財部が(昨

年)11月8日9日、末吉が12月14日に、大隅が3月1日に計画されている。財部の文化祭は毎年曾於市民祭と同日程のため、市民祭と重複しないように日程調整をお願いしている。

地域文化の向上がまわりの原点だと認識しており、今後さらに発展していくように全力で支援していく。

## 産業振興について

**問** 農業経営は肥料・飼料などの生産費高騰に伴い厳しい経営環境にある、市としての何らかの対応は。

**市長** 飼料や生産資材等への影響については、現在も現状把握に努めている。



平成20年度財部地区文化祭

# 霧島市一般廃棄物管理型 最終処分場候補地の見直しは

市長／霧島市長へ候補地再考を  
申し入れた



原田 賢一郎 議員

**市長** 意見集約の結果により11月10日、大隅の「水と緑を守る会」より、私に建設候補地の見直しについて霧島市長へ申し入れをしていただきました

**市長** 霧島市長へ候補地の再考を申し入れたところであり、市民グループの大隅の「水と緑を守る会」からも候補地の見直しについて要請書が霧島市へ提出されている。こ

との要請があった。十分に検討し12月5日に霧島市長に候補地の再考をしていただくよう申し入れを行った。

**問** 市長の考えを市民にいつ示すのか。

## 今後の有機センター の在り方は

**問** 有機センターの中継所計画があると聞くがその中身は。

**市長** 原油価格高騰のありで、化学肥料の値上がりにより耕種農家は厳しい状況が続いている。農家の経営安定に繋がればと思、大隅と財部の各支所管内に堆肥製品の

中継所を建設し、良質な有機堆肥の活用をすることで有機農業の普及と堆肥製品の利用促進を図る。

**問** 中継所の場所とその内容は。

**市長** 現在検討中であり、計画としては、中継所建物2棟、用地取得2カ所、水道工事2カ所、造成工事2カ所、堆肥散布車1台、タイヤショベル2台、それに携わる作業員の賃金等概算で7千万程度必要である。



有機センター製品棟

**問** 中継所を造ることによって赤字解消につながるのか。

**市長** 直接はつながらないが、良質な有機堆肥で有機農業の確立と農家支援がさらに拡大され、大隅、財部の農家経営安定につながる。

**問** 今後の有機センターの在り方は。

**市長** 有機センターの機材設備等の著しい老朽化に対して、計画的な修繕更新を行いながら、農業の発展と環境保全を図るために有機センターの適正な維持管理に努め、利用促進を図り農家支援をしていく。

**原田賢一郎議員** 大隅の「水と緑を守る会」から霧島市一般廃棄物管理型最終処分場候補地について、場所の再考を求める要請書が市長に出されたが、市長の見解は。

**市長** 先の議会で地域住民や議会の意見等を伺いながら判断したいと答えていたので、地域住民の皆様が大変な心配や不安を感じていることや地元議員の意見を尊重することとし、霧島市へ候補地の再考を申し入れた。

**問** 霧島市への行動をどうとられたか。



最終処分場建設候補地周辺図（霧島市福山町）

# 委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

文教厚生、建設経済常任委員会は、閉会中の所管事務調査を実施しました。また、各委員会では、12月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会（渡辺利治委員長）

## ☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

**問** 総務課の防火水槽の減額の内容は何か。

**答** 防火水槽7基分に対する補助金と消防債の精算によるものである。

**問** 財政課の市町村合併特例交付金の減額は。

**答** 建設課に係るタイヤショベル購入で予定価格を下回り減額された。

**問** 財政調整基金の年度末見込額はどれくらいになるのか。

**答** 15億円程度の基金残とみている。

**問** 財産管理システムデータ移行業務委託内容は。

**答** 20年度決算より会計制度の変更に伴い、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書を作成するために電算会社RKKにデータ構築を委託するものである。

本案は全会一致で可決された。



市道に埋設された防火水槽

## ☆曾於市行政組織条例の全部を改正する条例の制定

本条例は現在の部長制の廃止を21年4月1日より施行するものである。教育委員会、農業委員会等は別の法律に基づき規則で定められる。

部長が課長になっても給与は変わることはない。規則の質疑で条例と一体化したものであり同時提案を求め、全会一致で可決された。

## ☆曾於市手数料条例の一部を改正する条例の制定

合併に伴い整合性を伴うよう料金改正をするものである。字絵図面の方についての質疑の中で、市役所窓口で発行するが、法務局へ一任したら、法務局統合があれば市民へのサービス低下を招くおそれありとして残すべきであった。

土地筆界未定件数については、末吉70件、財部17件、大隅211件あり



購入されたタイヤショベル

早急に対処すべきであった。

農地の筆界相談については、農業委員会と連絡をとり対応することであった。本案は全会一致で可決された。

☆所管事務調査

（調査事項）

学校調査

（内容）

・財部北小学校

不審者対策として、地元で清流大川原パトロール隊を結成され、PTA、スクールゾーン委員会との連携が図られている。施設改善については、国旗掲揚台新設の要望など

があった。

・財部北中学校

女子生徒は11名であるが、部活動は男子ソフトテニスのみである。施設については、校舎屋上の一部補修の要望などがあつた。

・中谷小学校

今後の児童数の推移は、平成21年度12名又は13名、22年度9名又は10名、以降は一桁となる見込みであり、山村留学制



財部小学校

度を実施しているが、今後は里親の確保など厳しい状況も予想される。ふれあいルームの網戸設置の要望があつた。

・財部小学校

来年度より校舎改築工事の予定であるが、工事関係車両など増えることが予想されることから、児童の安全面を十分確保するよう意見があつた。

・財部中学校

学校改善推進校として研究授業を実施している。施設補修としては、体育館舞台横の床腐食箇所の改善要望などがあつた。

・財部南小学校

本年度の主な行事として、5月に「気球に乗ろう」、7月にトップアスリート事業など特色のある取り組みが行われている。施設改善については、5年生教室及び理科室の蛍光灯増設の要望などがあつた。

・財部南中学校

来年度より小中合同運動会の開催が予定されて

いる。施設においては、グラウンド横の杉の伐採要望があつた。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

問 クリーンセンターの焼却施設修繕費として1,860万円の多額な修繕内容は何か。

答 電気集塵器内部のケーシング腐食部の補修と、2号焼却耐火物の欠落が激しいため修繕するものである。

問 生活保護費が約5,000万円の減額となっている原因は何か。

答 前年度より月平均の生活扶助世帯が18減、医療扶助世帯が8減、生業扶助世帯2減となっている。また、人工透析患者の医療費を厚生医療で支払うようになったことも要因である。

問 防犯灯修繕費として68基分（25万4千円）が計上されているが、12月の日没の早い時期での提案である。もっと早い時期に提案し防犯対策を図るべきではないか。

答 今後は早い時期での提案を検討したい。

☆平成20年度曾於市国民健康保険特別会計予算の補正

問 財政調整交付金、国への返還分3,037万円の理由は何か。

答 会計検査院の指摘により返還するもので、平成14年10月の法改正による老人医療費拠出金額の算入に誤りがあったため、平成14年から16年分を返還するものである。



築12年のクリーンセンター

☆所管事務調査

○畜産振興に関する調査

第57回鹿児島県畜産共進会が、平成20年10月3日霧島市隼人町で開催された。

曾於地区代表として本市から12頭出品され、11頭が最優秀賞に輝き、最高賞の農林水産大臣賞に大隅町の福留聖治さん所有の「てらわき号」が受賞、肢蹄賞に末吉町の森岡徳幸さんの所有の「さちひめ号」がそれぞれ選ばれた。

○農林業畜産振興に関する調査

・JA宮崎経済連（宮崎県宮崎市・木城町）

宮崎経済連は牛用配合飼料の価格高騰を受け飼料米の導入を模索し、飼料米の肉質への影響調査に乗り出され、米を出荷前90日間飼料にまぜ、脂肪成分、肉のうまみに影響あるアミノ酸、オレイン酸などを含む量を調べている。国は穀物飼料の90%を外国に依存しているため、自給率を高める必要がある。



放牧地の事務調査（高千穂町）

・西臼杵農業改良普及センター（宮崎県高千穂町）

肉用牛を遊休農地や山林に放牧することで、耕作放棄地の解消や飼料代の節約、遊休農地解消、獣害対策等に有効であり、平成19年3月までに13戸が取り組み、今後も取り組みを希望する生産者が多く、西臼杵型放牧ネットワークを設立されている。

☆市道路線の認定

路線名「市役所通線」で起点曾於市末吉町二之方字洗入道から末吉町栄町1丁目まで延長100mの路線である。

☆平成20年度曾於市一般会計予算の補正（所管分）

**問** 農家緊急対策特別資金利子補給金の内容は。

**答** この資金については、農業経営に必要な運転資金であり、農業外事業資金、既存借入金、未払金等の借り換え、他金融

機関からの借り換えは貸付対象とならない。また貸付限度については、個人500万円、法人1,000万円である。

**問** 観光案内板設置は。

**答** 案内板は財部駅前を設置するもので、縦3メートル横3.4メートルである。案内内容は曾於市全体の観光案内である。

☆平成20年度曾於市公共下水道事業特別会計予算の補正

森田処理区枝線外管渠工事費の追加と委託料を工事請負費へ組み替えてである。

☆平成20年度曾於市水道事業会計予算の補正

今回の補正は、落雷による末吉上水道橋野浄水場等修繕費及び燃料費高騰に伴う公用車燃料費の追加である。

**問** 保険の対応は。

**答** 保険については、全ての支払いが終わってから保険請求する。

○調査を活かして  
ヘアリーベッチを植栽



荒れ地状況の農地



復元された農地に種まきをする建経委員

昨年、事務調査を行った群馬県渋川市では、遊休農地、耕作放棄地の解消に、マメ科のヘアリーベッチが栽培されていた。ヘアリーベッチは、非常に成長が早く、雑草を抑制する特長があります。昨年11月17日、所有者の理解を得て、メセナすみよし交流センター（末吉）隣の畑に、全委員で種まきを行いました。一目見て頂ければ幸いです。

# 霧島市へ一般廃棄物管理型最終処分場建設計画の見直しを求める決議書を提出



霧島市長へ



霧島市議会議員へ

12月10日、本会議での発議議決を受け、12月19日発議者 八木秋博議員、坂口幸夫議長、海野隆平副議長の3名で霧島市長、霧島市議会議員長に見直しを求める決議書を提出しました。



子どもたちの一生懸命走っている姿に感動と力強さを感じますと同時に、私たち大人は「一生懸命」ということを忘れていたのではないかと思う今日この頃です。

表紙によせて

## 編集後記

すばらしい年明けを迎えるはずが、昨年後半から、アメリカに端を発する世界を巻き込む不景気の風が、木枯らしとともに吹き荒れる新年を迎えることとなりました。

振り返りますと、昨年原油価格の高騰による石油製品やそれに伴う資材等の値上がりにより、市民の生活を直撃したことは記憶に新しいところですが、

また現在も派遣労働者の契約打ち切り等が、大きな問題となっております。早急な対策とともに、早期の景気回復を強く望みたいと思います。

さて、私どもは皆様に少しでも読みやすくわかりやすい紙面作りをするために、昨年11月に先進地研修（宮崎県高千穂町・福岡県うきは市）を行いました。今回の議会だよりはいかがでしょうか。研修で勉強したことを一つでも多く取り入れるよう努力してまいります。

それでは最後になりましたが、今春の厳しい状況下ではありますが、今年が皆様にとりましてすばらしい年でありましてともに、ご健康とご多幸を心からご祈念申し上げます。（大川内）



高千穂町研修

いろんなご意見を  
お聞かせ下さい。

## 議会広報等調査 特別委員会

委員長 大川原主税  
副委員長 原田賢一郎  
委員 八木 秋博

委員 大川内富男  
委員 吉村 幸治  
委員 五位塚 剛

発行責任者 坂口 幸夫